

## 子どもワークショップ「もっといい杉並を一緒に考えよう」第4回（発表）（令和6年3月30日）

意見交換会の際に出てきた意見 ※抜粋

---

大人：「なにそれな?! すごろく」をどのように広めていくのがいいと思いますか？

参加者からの回答：

- 学校の授業のなかで使用したり、児童館に設置したりして誰でも遊べるようにしておく
- 大人版ワークショップを開催してその中で大人にも遊んでもらう
- すごろくを楽しみながら学んでもらうのはもちろんのこと、遊ぶ中で真剣に子どもの権利について考えてほしい
- SNS を活用して普及啓発する。普及啓発の時も、子どもの権利について知ってもらう仕組みを作る。
- 広報すぎなみに、すごろくを試してみた子どもと大人の感想を掲載して広める。

大人：子どもの権利について、もっと多くの人に知ってもらうためにどんなことができるか？

参加者からの回答：

- 「なにそれな?! すごろく」のように、楽しみながら学べると広まると思う、
- 友達づくりのきっかけとして、広めていきたい

大人：今後、ワークショップのような場・機会が設けられるとしたら、『こうなってほしい』等のアイデアはありますか？

参加者からの回答：

- 体を動かして交流を深めるような機会があればいいなと思う
- みんなの意見が書かれた一つの旗を作りたい！
- ゆう杉みたいな子どもに関する施設の見学に行ってみたい！
- 参加者の中で、共通の話題がたくさん見つかりと話しやすい
- 他自治体の同世代の人と交流する機会があると良い